

平成27年度第1回山口県教育振興推進会議（概要）

日時：平成27年9月4日（金） 15時～17時

場所：教育委員会室

議事 教育委員会の事務の管理及び執行状況に係る点検・評価について

■資料1-1、1-2に基づき事務局より説明

■主な意見

- 各施策の現状と課題、今後の展望が明確にされるほど協力がしやすい。
- 教育現場の声を評価や今後の取組にしっかり反映していくことが重要。
- 教育委員会の活動については、毎年しっかり取り組まれているように感じる。
- 市町立幼稚園や小中学校の耐震化には一層の取組が必要。
- 教職員の大量退職に対応するため、試験合格者のみならず採用試験前の学生に対する能力向上対策も重要。
- 幼児期の教育は家庭での取組が重要なのでしっかりサポートすることが必要。
- 子どもが主体的に物事に取り組むようになる教育が重要。
- 情報モラル教育が重要であり、家でも学校でもしっかり取り組むことが必要。
- グローバル人材として子どもたちが国際社会に発信できるように、日本のことをしっかり教育することが大切。
- 美祢に特別支援学校の分教室ができたので地域の人たちも喜んでいる。
- 発達障害について、個別の支援が必要なケースと個性として集団の中でケアすればいいケースがあるので慎重に検討協議して対応することが必要。
- 登下校時の交通事故件数が増加しているので、しっかり分析して取り組んでいくことが必要。
- いじめについては、解消に向けた対処療法的なことも重要であるが、思いやりや共感性など子どもの心を育てることが重要。
- 望ましい生活習慣が大人になってもしっかり身に付いていくことが重要。
- シングルマザー家庭は子どもが孤食のケースが多いなど様々な面でケアが必要。
- 朝食を摂らない大人も多く、子どものころからしっかり定着させることが必要。
- 体力的に全国平均より低い部分はしっかり分析して取り組んでいくことが必要。
- ジャンボリーの成功は本当によかった。成果をしっかり受け継いでグローバル人材育成等の取組に生かすことが重要。
- 生涯学習の推進では、単に趣味を充実させる取組の支援にとどまらず、社会の一員として活躍できるような取組への支援を充実させることが必要。
- 報告書について、評価結果を一覧にすると昨年度とあまり変わらないので、成果がもう少し表れるシステムにした方がよい。
- 量化できるものを指標としているので、本質的なものが抜けてしまわないよう、質的なことについてもしっかり評価することが重要。
- この点検・評価の報告書は、課題もあるが、今回はこれで十分なものと思う。